

自民維新の連立政権と地方自治

日時 1月25日(日)

講演 午後 2:40 ~ 4:30

(奈良自治体問題研究所の総会終了後)

会場 大和郡山市市民交流館(JR郡山駅東隣)

3階大会議室

駐車場: 隣のパレット駐車場(有料)

資料代 500円(主催者会員は無料)

講師 富田宏治氏



関西学院大学法学部教授(日本政治思想史)

大阪自治体問題研究所理事

全国革新懇代表世話人

原水爆禁止世界大会起草委員長

著書に『維新政治の本質 組織化されたポピュリズム
の虚像と実像』『憲法が生きる市民社会へ』など

兵庫県知事選挙でのウソ、デマの横行、参議院選挙での突如の
排外主義の広がり、人はなぜいとも簡単に扇動され、熱狂するの
でしょうか。中国との戦争もあると言った高市首相がなぜ高支持
率なのでしょう。戦争は怖くない、他人ごとなのでしょう。

自民維新の連立政権は、憲法9条改悪、緊急事態条項の導入、
ミサイルの整備、人権を脅かすスパイ防止法の成立、原発再稼働、
外国人規制強化で排外主義の助長等で合意しており、その手始め
として、議員定数削減をしようとしています。また、消費税の減
税拒否、最低賃金1500円目標を投げ捨て、労働時間の規制緩
和を推進、軍事費GNP比2%達成、医療費4兆円削減、国債増
発等、市民生活と地方自治に深刻な影響を与えかねない政策を
次々と打ち出しています。これらは、自治体の基本的な役割、
「住民の福祉の増進」に逆行することにならないでしょうか。

維新研究の第一人者でもある富田先生に、分析、解説、対抗策
をお話ししていただくよう願っています。

主 催 者
奈良自治体問題研究所

大和郡山市北郡山町246 大和ビル3F 奈良自治体労働組合総連合内

問い合わせ先

城 090-5881-5126